

平成29年度長野県支部の定期総会・講演会の開催について

本年度の長野県支部定期総会並びに講演会が、平成29年7月30日（日）に長野県の北信地域に位置する千曲市の戸倉上山田温泉「ホテル圓山荘（まるさんそう）」で開催されました。当日は公務ご多忙中にもかかわらず、大学から浅利昌男学長、本部同窓会から福山守会長にご臨席を賜りました。定期総会には会員33名が出席し、中村和夫（S40年卒業）支部長の挨拶、ご来賓からのご祝辞に続き、小山淳一（S52年卒業）議長の進行により本年度の事業・収支予算案などの議案の全てが満場一致で承認され、役員改選においては小林文範（S47年卒業）支部長をはじめとする新役員による執行体制も決定致しました。

総会に続く講演会では、浅利学長に講師をお願いし「大学を取り巻く諸情勢」と題して、大学要覧資料に基づき、現在の組織・学部体制、各部の教育理念、受験者の傾向、そして当面の課題など、大学の情勢について多方面からご説明を頂きました。大学に係る貴重なデータに基づくお話に卒業生会員も興味深く拝聴することが出来ました。

総会、講習会終了後は恒例の懇親会が浅利学長、福山会長にもご参列いただき盛大に開催されました。懇談が進むにつれ学生時代の昔話に花が咲き、時間が経過すると会員から自然に「校歌斉唱」の声が上がり、校歌そして寮歌を大声で歌い上げ、最後は福山会長と応援団OBの音頭により「フレーフレー麻布」でお開きになりました。その後はホテル宿泊者を中心に浅利学長、福山会長を囲んで二次会に移行し、カラオケ大会でまた盛り上がり、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

最後に、浅利学長、福山会長におかれましては、昨年につき本当にお忙しい中、本県会員のために遠方から駆けつけて頂き、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

長野県支部事務局 平沢久史(S50年卒業)

